

提出があった御意見一覧

番号	御意見
1	農薬の残留基準値を引き上げるなど、もっての外である。 従来の基準値には意味があり、本来は残留してはいけないが、運用上ゼロは難しいので、安全上の基準として妥協の元で基準値を決めたものであるのに、生産性や経済的理由で緩和することに正義がないことを理解すべきである。
2	反対します。消費者の選択の自由も奪いのは許されない。隠すな。犯罪行為。 成分添加物は全て記入すべき。
3	基準値 (mg/kg) の変更を必要とはしない。 変更反対！
4	改正すべきではない。 日本人のことを考えて行動してください。
5	日本と海外と比較した場合に、アメリカの農薬使用量は、ずっと少なく、なんと日本の1/5 欧州各国と比べても、オランダ3/4、フランス1/3、ドイツ1/3、スペイン1/3、イギリス1/4、スウェーデンに至っては、1/20です。それにもかかわらず農薬の規制を緩めるとはいったいどういう事情がありその判断に至ったのでしょうか。そんな規制の緩い危険な農作物を流通させて日本の食を破壊する気でしょうか。しっかりと日本のためになる仕事をしなさい。この規制についてはただちに撤廃せよ。
6	断固反対 断固反対 断固反対 断固反対
7	反対です！ なぜどんどん基準値を緩くするのですか？ 遺伝子組換えや、添加物、農薬などは本来、基準値を厳しくしていくべきではないですか？ 身体に悪いものは減らしていくべきです！
8	残留農薬の基準値を引き上げる理由が記載されていません。 改正後の基準値について安全性が確保されると判断した理由を公表してください。 理由がなければ安心して小麦粉などの商品を購入できず農家に影響が出ると考えます。
9	動物のえさもできるだけ無添加の良い物にしてほしい。日本を健康にしていってほしい。
10	残留の数値が減るなら分かるけど、増えるのは頭おかしくない？ 自分はそれで喜んで食べるか、子供達に食べさせるのか、考えられないの？ それとも農薬は健康に良い物なの？
11	残留農薬の基準が緩くなるのは反対 今までの数値よりさらに低く厳しくしてほしい。 ラウンドアップのような海外では禁止されているような商品がホームセンターで普通に売られている 即禁止すべき
12	全てにおいて添加物を最小限に(出来れば使わない)にして下さい。安全な食べ物を国民に食べさせて下さい。
13	食品を通じて人体に入るもののため基準は緩和すべきではないと思う為反対
14	人が食するものに何でも添加物を入れ、健康でおれるわけがない。そんな緩和はしなくていいです。いりません。
15	断固反対
16	飼料に農薬をこんなに増やしたら、人体に悪影響が出るのは明白だろう！ 馬鹿な改悪はやめる。 米も米国から購入するな。国産100%にすべきだ。

17	<p>2,4-ジクロロフェノキシ酢酸のヒトへの影響として、以下のような報告があります。このように、人体への影響が認められる限り、基準値を上げるべきでないと考えます。また、基準値を下げるよう、ご検討下さい。</p> <p>●眼、皮膚、気道を刺激し、眼に入ると発赤、痛み、皮膚に付くと発赤、吸入すると咳、咽頭痛、頭痛、吐き気、脱力感、経口摂取では腹痛、灼熱感、下痢、頭痛、吐き気、意識喪失、嘔吐、脱力感を生じる。高濃度のばく露では神経系に影響を与える。肝臓及び腎臓の障害を起し、蛋白尿、ヘモグロビン尿、排尿時膀胱部痛などを生じることがある。慢性影響は一般に毒性は低いとみられている。</p> <p>●1日たり 500mgをろ週間経口摂取した人で、慢性中毒が生じ、縮瞳が著しかったとの記録がある。</p> <p>●本物質にばく露された農業従事者11人（女性、35?52歳）を2年間経過観察した調査で、初期に全員に心酸の痛み、2人に部分的な記憶喪失、数人に動悸、呼吸困難、周期的な頭痛と量、疲労、麻、腕や脚の痛みや刺激がみられ、ばく露後1?1.5ヶ月以内に9人に希発月経、6人に単球及びリンパ球の増加が生じ、全員で抹消血白血球の酸化酵素群の活性に有意な低下を認めた。また、2人に慢性中毒性肝炎、9人に脳の多発神経炎、心筋ジストロフィー、血管の障害（ジストニー）、8人に慢性結膜炎がみられた。</p>
18	<p>残留農薬が多くなる基準値に断固反対します むしろ残留農薬の値の引き下げ基準値にすべき</p>
19	<p>残留農薬の基準値が暫定的だったからといって、何故、米国と同じ値まで引き上げなくてはいけないのか。今まで、この値でも問題なかったのに、何故、わざわざ4倍も上げなければいけないのか。意味がわかりません。</p> <p>その農薬量を使った食品を私も貴方達もそして家族も食べ続けます。上げる必要もないのに、上げなければならないのか。無用な改正はやめてください。</p>
20	<p>変更する必要性を感じない。急な変更によって混乱が生じ、正確な判断がしにくくなる</p>
21	<p>日本は農薬も食品添加物も含有量基準値が緩すぎる。 牛や豚用の飼料だからといっても今回のこの除草剤は毒性が高い。 除草剤に強い遺伝子組換え家畜を作ったり、除草剤に強い飼料そのものを開発しても、安全性に疑問がある。 また、今回の乳牛への投与検証期間は28日間と短い。 子牛、成牛で除草剤の検出率も違う。牛の品種間でも違いは出てくる。</p> <p>基準値は慎重に考えるべきである</p>
22	<p>拒否</p>
23	<p>添加分は基本的に長期で摂取することに対してのエビデンスが乏しいため不安です。また、米国のとうもろこしが遺伝子組み換えなのにも恐怖なので輸入ストップ希望です。結論、反対です。</p>
24	<p>私は飼料の農薬の規制緩和に反対しています。なぜなら農薬は体に害を及ぼす危険性があるからです。また、外国産の飼料ではなく国産の飼料の割合を増やすようにお願いします。</p>
25	<p>食品添加物をこれ以上増やそうとするのはおかしい。 また、表示義務をなくすのもおかしい！！</p>
26	<p>これはアメリカ・カナダ産残留農薬・添加物の基準値緩和に他ならないのであって、外圧に屈し日本国民の健康を害するものであり、有識者の検査データなどといったものは信用できません、この省令に断固反対します。</p>
27	<p>アメリカと同じ基準まで農薬の残留を認めることは、日本の長年の安心安全第一の誇りを捨ててしまいます。素晴らしい日本だからできていたことだと思います。知り合いの外国人は皆、日本の食べ物は安全だと誉めてくれますが、これでは世界からの評価も下がってしまいます。</p>
28	<p>食の安全のために反対です。</p>
29	<p>遺伝子組み替えや食品添加物が多く混入した飼料を与えられた家畜の肉を知らぬ間に消費しているということがないように表記は明確に行ってほしい。</p>

30	残留基準値を上げると健康被害が増えるのでやめてほしい。
31	<p>農薬残留の基準を何故緩和するのか。 ただでさえ日本は諸外国に比べ基準が緩いというのに。 それは諸外国では販売出来ない様なものを大量に買われる際に邪魔になる基準を無くするためなのでしょう。 更にはそれらを食べることにより畜産動物の健康状態の悪化、それを予防するために大量に投与されるワクチン等の薬品の大量投与。 そしてそれらの畜産動物を食べた日本人の健康状態の悪化や生殖能力の低下により更なる弱体化を促し人口削減と医療機関での処方による製薬会社が儲かるビジネス。</p> <p>基準を見直し厳しくするのなら理解もできますが、緩和することについては理解出来ません。</p>
32	<p>アメリカとは使っていない農薬の基準がそもそも違うのに 残留農薬基準値を同じにする意味が分からない 農薬が人体、自然環境に悪い影響を及ぼしている事から、農薬は必要ない むしろ国民を思う政府ならば無農薬を推進するべきかと思えます 基準値を改正するのは断固反対</p>
33	<p>ジクロロフェノキシ酢酸残量が見直し後に1.5倍から約4倍になっている。 数値は基準値内であるというが、将来の人体に与える健康被害は無いとは言えない。検査暴露期間も短く、対象頭数も少なすぎて十分なエビデンスとは言えない。 誰の為の、改正なのか疑わしく思う。消費者の健康を考えて欲しい。</p>
34	<p>都合のいいところだけ外国の基準に合わせようとするんじゃないと思います。 欧米人と身体の企画も耐性も違う。これまでよりもっと厳しい基準に改めるように研究するのが日本のためになることです。 添加物をつくっている大手メーカーとの利益相反が全ての基準になっているように思います。 断固として反対します。</p>
35	<p>Codex委員会の規制の値が米国より上で、厚労省が米国の基準値を越えて改正案でCodex委員会同様に大幅に値を上げるのは反対。 人間も動物も添加物まみれにしないでほしい。絶対に反対。むしろ減らしてほしいくらいです。</p>
36	<p>反対です。 見直し後の基準値が0.5から2は多い。特に牧草は多過ぎます。 人も添加物まみれの食品を摂取して更に動物の飼料も添加物まみれされたくない。今のままで何も問題ないと思いますが。寧ろもっと減らすべきだと思います。SDGs的には問題ないのですか？環境破壊に繋がるようにしか思えません。 遠回しに言えば、人間、動物、自然界への虐待ですよ。</p>
37	<p>特段、問題ないのであれば基準値を緩める必要はない。また、動物実験などは摂取期間、最終摂取後からと殺までの期間がともに短く、長期的な観点からの動植物、ヒトへの影響が十分評価できているとは言えない。そのような結果等から導き出された本改正案には反対である。 人々の健康を守るため安易な規制緩和は実施すべきでない。</p>
38	<p>農薬の規制緩和は、ヒトを含めた動植物の健康状態を悪化させるため不要である。本案件には絶対反対である。</p>
39	<p>本省令の改正に反対します。 ラットやイヌで一年、二年実験したぐらいで、本当に人間が数十年食べて、身体に影響が出ないと断定できるのでしょうか？影響が出た時にどなたが責任をとられるのでしょうか？昨今、騒がれている新型コロナワクチンの有害事象に対して、一切の責任は私がとります、等と言っておられた大臣は逃げる言い訳しかされていませんよね。できれば、欧州並の基準で規制をしていただきたいと思えます。それができないのであれば、せめて現状維持としていただきたいと思えます。 官僚の方々、国民を守って下さい。このような作物を自信を持って、「安全だ」と言って、家族に食べさせられますか？こんなことばかりしていたら、家族があなた方の仕事に誇りを持たないどころか、周囲から白い目で見られるようになるのではと、老婆心ながら心配しております。早くお目覚め下さいますよう、お願い申し上げます。</p>
40	基準見直しに反対します

41	<p>ヨーロッパなど先進国では残留農薬の規制が強まっているにもかかわらず、なぜ日本は規制が緩んでいくのでしょうか？ 今や二人に一人がんに罹患する時代。国民の命を守って下さい。</p>
42	<p>直ちに改正をやめて頂きたい。 あえて米国基準に合わせるべきではない。 豪州は低い規定になっている。不安要素のあるものをあえて高い基準にする意図は何か、もっとしっかりと国民に説明してから決定すべきです。 このような方法で国民から意見出来る事を知らない国民はたくさんいます。 日本国民を滅ぼすつもりですか？ そうで無いなら、もっと説明責任を果たして下さい。 実験もたった2年の試験で安全とは言えないでしょう。 私達は2年間食べるだけではありません。一生食べ続けるのです。 身体に蓄積されていくのです。 安心して安全な食をととのえて下さい。 このような法案はどこからの圧力ですか!日本国の事をまず第一に考えて下さい! 再度厳しい基準を希望します。 緩和する意味がわかりません</p>
43	<p>なぜ日本のみ農薬基準がどんどん緩められ他国の基準は厳しくなっているのか それは国民の健康を大切に思うからこそである。 これ以上悪化させて欲しくないです。 農薬を使わない安全な飼料をお願いしたいです。</p>
44	<p>世界から農薬、添加物天国と呼ばれる程に基準値が甘い現状から、更に農薬や添加物が多く使用されるようになったら、日本の食の安全は守られないのでは。日本で増え続けるガン、成人病の原因の1つとも考えられます。 むしろ基準値を引き下げる（農薬や添加物の使用量を減らす）べき。</p>
45	<p>使用量を比較する国を米国だけでなく、もっと他の国とも比較していただきたいです。 ヨーロッパなどでは使用されない添加物や使用量のものがあるように見受けられます。 食はそのまま国民の健康に繋がります。 どうか添加物や農薬に頼るだけでなく、有機栽培や放飼い飼育などに予算を割いていただき、国民の健康を守っていただけないでしょうか。 現代のアレルギーやアトピーの子供たちの多さに必ず関係していると思います。 どうかどうか、分かっているいただいていると信じておりますので、ご検討をよろしく願いいたします。 周りで病院通いがやめられず辛い思いをしている小さい子が何人もおり、悔しい思いをしています。陰謀論や関係ない話だと切り離さず、調査、分析いただきたいと思っています。よろしく願いいたします。</p>
46	<p>飼料及び飼料添加物の成分規格等に関する省令の一部改正案について 反対します 添加物を増やすな</p>
47	<p>資料を拝見しました。 農薬の基準値をあげるといふようにとらえました。 そもそも、暫定値だったものを再評価した、ということでしたが、 暫定値だった際にどのような問題があったのかが不明瞭かなと思います。 また、乳幼児に対しては、25%弱も影響があることを考えると、 無視できる数字ではないと思うのですが、。 「基準をあげても問題ない」という結果ありきで進められているような感じだな と思いました。アメリカ、カナダ、欧州がOKであっても、それに倣う必要はないと思います。 再考していただくことを、希望いたします。</p>
48	<p>農薬、飼料に対しての添加物の量は、比較対象にしている米国、豪州に比べて日本はゆるすぎる。 欧州に基準を合わせて頂きたい</p>

49	<p>農薬、添加物について海外では厳しく規制される中、日本の緩い規制を更にゆるめようなんて言語道断です！国民をさらに不健康にし、あなた方の各利権のために殺されるのはごめんです。</p> <p>以下調べてくださった方の書かれた内容を添付します。 何度でも見てください。</p> <p>2. 4-ジクロロフェノキシ酢酸のヒトへの影響として、以下のような報告があります。 このように、人体への影響が認められる限り、基準値を上げるべきでないと考えます。 また、基準値を下げるよう、ご検討下さい。</p> <p>●眼、皮膚、気道を刺激し、眼に入ると発赤、痛み、皮膚に付くと発赤、吸入すると咳、咽頭痛、頭痛、吐き気、脱力感、経口摂取では腹痛、灼熱感、下痢、頭痛、吐き気、意識喪失、嘔吐、脱力感を生じる。高濃度のばく露では神経系に影響を与える。肝臓及び腎臓の障害を起し、蛋白尿、ヘモグロビン、排尿時膀胱部痛などを生じることがある。慢性影響は一般に毒性は低いとみられている。</p> <p>●1日たり 500mgをろ週間経口摂取した人で、慢性中毒が生じ、縮瞳が著しかったとの記録がある。</p> <p>●本物質にばく露された農業従事者11人（女性、35？52歳）を2年間経過観察した調査で、初期に全員に心臓の痛み、2人に部分的な記憶喪失、数人に動悸、呼吸困難、周期的な頭痛と眩暈、疲労、麻、腕や脚の痛みや刺激がみられ、ばく露後1？1.5ヶ月以内に9人に希発月経、6人に単球及びリンパ球の増加が生じ、全員で抹消血白血球の酸化酵素群の活性に有意な低下を認めた。また、2人に慢性中毒性肝炎、9人に脳が多発神経炎、心筋ジストロフィー、血管の障害（ジストニー）、8人に慢性結膜炎がみられた。</p>
50	農薬の残留基準値を上げることに反対します。
51	<p>牛や豚に食べさせる飼料及び添加物の農薬残留成分の緩和をすることで、牛や豚が健康を害する可能性が高い。安全性が確保されているとあるが、30年以上の影響は確認できているのか？そう言った長期的な視点で、人への影響など鑑みた上で、緩和を行う必要があるのではないかと思います。</p> <p>緩和を行う前に、日本の耕作放棄地の活用方法や捨てられてしまう食品の数々の有効活用などそういった問題に取り組む必要があります。</p>
52	豪州なみに基準値を下げてほしい 基準値を上げることは断固反対！
53	<p>人用であろうと家畜用であろうと、残留農薬の基準値を緩めるとは何事か！ 農薬の残った資料を食べた動物、これをヒトが口にすることで、残留農薬は人にまで影響するだろう。</p> <p>世界で一番、添加物や残留農薬の基準が緩いと言われる日本。 国民として恥ずかしい。 今回の改正案は、改悪でしかないため、反対！！</p>
54	飼料の残留農薬の基準値をあげることに反対いたします。
55	改善せず最低限の量にしてほしい 健康被害が増えます
56	<p>本件の改正案の廃止を求める。</p> <p>飼料及び飼料添加物の成分規格等に関する省令の一部改正案について（概要）より農業資材審議会に意見を聴き、令和5年12月に適当である旨の答申を得ているとしても2.4-Dの基準値が4倍に増えている項目があり、素人目から見ても人体への影響を考えると到底容認できるものではない。 よって廃案するべきである。</p>

57	<p>食の安全が脅かされていて、それが私たちの身体に直結していると感じます。農薬や肥料の基準はもっと厳しくして欲しいですし、その分手間が増えるとは思いますが、農家や畜産家の方々にその働いた分の給料が反映され、税金などが減税になるなどの方法が取られたらいいのになと思います。</p> <p>税金も物価もは上がっていますが、私たちの給与は上がり、物価に関しても税金に関してもプラスで出ている分は一体どこに還元されているのかも分かりずらいと感じます。こういった所で適切に使ってもらいたいですし、そのために私たちは税金を払っています。よろしく、お願いします。</p>
58	<p>私は化学物質過敏症で、農薬を使った野菜などは反応して食べられない上、肉や乳製品も餌の影響を受け食べられない物があります。日本の肉や乳製品は食べられない物が多い。今でも食べられる物を探して探してようやく暮らしているのに、これ以上餌の農薬濃度を緩和されたら、食べられる物がなくなってしまいます。</p> <p>化学物質過敏症でなくても影響は気づかず受けるのでは。緩和は反対です。</p>
59	<p>基準をゆるめないで下さい。</p>
60	<p>生態系に影響のある飼料及び飼料添加物の基準値が暫定値であることは、延々その値の見直しができるという側面を持つと考える。</p> <p>影響評価の結果や文面についても「…と考えられた」と表現も曖昧であり、後で何とでも言い換えが出来る印象を受けた。</p> <p>まして、一度定めた基準値を緩和すること自体考えられない。だから暫定としているのかと疑ってしまう。安全を考慮するなら、成分規格こそ緩和せず、暫定値ではなく容易に見直しが行われないよう絶対値とすべきである。</p> <p>規制を緩めることは、それだけ汚染が多岐に広がっている証拠でもある。本当の意味でも環境保全は自然はそのままの姿で何も足さないことであると認識すべきである。</p>
61	<p>いつも国民の安全安心に腐心されておられることに感謝しております。</p> <p>さて、飼料における農薬基準において現行より増やすというのが信じられません。欧米ではこの十年で癌患者が減少傾向にあるにも関わらず日本だけが上昇しております。これは飼料だけでなく一般に残留農薬や添加物が多いためで癌だけでなく、アレルギー、アトピー、花粉症などの疾患にも影響があると言われております。今後は残留農薬や添加物を減らす方向で進めていただきたい。国としては生産者側に立つのではなく消費者側の立場で判断基準を整えて頂きたいお願い申し上げます。</p>
62	<p>反対します。</p>
63	<p>豪州では日本の現基準よりもさらに厳しい数値が定められているにも関わらず、なぜ基準値をあえて緩和させるのでしょうか？農薬メーカーからの圧力ですか？（モンサント社）基準を厳しくして頂く分には賛成です…</p> <p>目先の利益を重んじるあまり、将来日本がどうなるか、子ども達の未来・地球の未来がとても心配です。</p> <p>この改正は、よりよい環境を作るために必要なのですか？</p>
64	<p>評価書によると、2,4-Dは国内で対象のどの飼料原料にも使用されておらず、当改正はすべて輸入量飼料を拡大する目的であると認識しました。現在日本では畜産用飼料のほぼ大半は輸入で賄われている状況ですが、国民の健康や安全性に直結する、家畜の飼料も含めた食を他国にさらに依存するような改正はいかがなものかと思えます。</p> <p>そもそも農業は国防の1つですから、植物といえど生命に奇形をもたらすような除草剤の残留する食料輸入の規制を緩和させるのではなく、むしろ日本国内の飼料生産を増やすための政策や補助を行っていただきたいです。</p> <p>また、家畜の乳や体内に残留することは評価書でも記載されていますが、その長期的な影響、いわゆるヒトがそうした輸入飼料を食べた家畜を長期間摂取した際の影響も試験を行い、ヒトの体内に残留せず健康に悪影響を及ぼさないことを改正前に確認するべきだと思います。</p>
65	<p>毎日食べるものに対して安全基準をどんどん緩くしていくのおかしいと思います。</p> <p>農薬もっと厳しくしてもいいのではないのでしょうか・・・</p>

66	飼料に含まれる農薬の残留基準を上げるならまだしも、下げる意図がわからん。 国民の健康に関わる重大な事案だ。 即刻本改正案の却下を求める。
67	なぜ基準値を上げるのか？欧州ではもっと低いはずだ 欧州同様の基準まで下げす必要あり 真逆に改正する事はおかしいではないか？ 基準値を上げるのには断固反対する 安全管理課って何の為の安全管理なのだ！ 残留農薬反対
68	改正すべきではない！
69	断固反対！
70	断固反対です
71	断固反対！
72	断固反対！
73	添加物を増やすメリットが無い！デメリットになるので反対！
74	添加物必要無し！ 増やす必要性無し！ 反対です
75	断固反対です
76	各農薬について、世界各国の最高濃度に合わせたかのように基準を変更すること対して強い疑問を感じます。それぞれの残留農薬は微々たるものでも毎日の摂取による蓄積はあります。残留農薬が蓄積され続けた数年後、数十年後のヒトの健康への影響が心配されますので、「飼料及び飼料添加物の成分規格等に関する省令の一部改正案」について強く反対し、廃案を希望します。
77	資料拝見しました。データからは、基準の数値を今までの2倍以上にしても、動植物人間には影響がないと書いてありますが、果たしてそうでしょうか？牧草に入った薬剤は凝縮されます。そしてそれを食べた動物の体の中でも凝縮されます。そしてまたそれを食べた人間にも凝縮されたものが取り入れられていくのです。基準の数値が上がれば、使用量が上がります。当然ながら、私たち人間の口に入るものが増えるということです。この案には反対の意を唱えます。
78	日本は添加物大国になっているのですが、そういった人工的なものが増えるに当たり、健康を害するような病気が増えていると思います。 現に海外で規制がはいつています。 何でもかんでも薬物を取り入れるようなことはしないでください。
79	これ以上農薬まみれや添加物天国にしないほしい。 健康被害はその時点で不明でも後々出てくると思います。
80	暫定値であったので、基準値を決定し直しているとのことであるが、見直し後は、基準値が緩くなる改正であることに疑問を感じる。 国際的に、SAICM、GFCという、化学物質管理に関する取り組みがなされている中で、農薬という有害化学物質の使用量が増加しかねない改正をする必要が、どこにあるのか。 農薬メーカーのための改正になっていないか。 農薬の安全性については、無毒性量以下でも神経系への影響が懸念されていて、予防原則の観点からも基準値は低いに越したことがない。 改正案に反対である。
81	規制緩和を続け人体にも影響を及ぼすものは、国民は望んでいません。 農薬により動物や植物にも影響を与えます。 農薬が規制緩和され、ミツバチが大量死していることにより、農作物への影響がでていますが、政府は何を考えているのでしょうか。 矛盾だらけの政策はやめてください。
82	人体への影響を考慮するなら、基準値をゼロに近づけるのが本当でしょう。 逆に基準値を上げるなんて理解できない。 基準値を上げることには断固反対、欧州並みに下げるべき。

83	<p>現在小学校の給食のパンでさえ除草剤が残留した小麦粉で作られており、「デトックス・プロジェクト・ジャパン」で検査をした小学生50人全員の尿から農薬が検出されている。市販の食品でも食品添加物については全成分を記載する義務が無く、消費者は知らないままに様々な農薬や食品添加物を摂取しており、二種類以上の化学物質が混ざった時の反応、危険性など、誰も分からない状態である。</p> <p>家畜の飼料や添加物については消費者が知ることがほとんど不可能な情報であり、基準値を上げることによって、ますます日常生活で日本人が体内に取り込む農薬や添加物等の化学物質の量が増えていき、健康被害が増えていくのではないかと懸念されている。</p> <p>飼料に残留している農薬や添加物が単独で安全であったとしても、実際にはそれ以外の食品も食卓に上る。それらに残留する農薬や添加物が混ざったらどうなるのか分からない以上、できるだけ基準値を低く抑えておくべきである。</p>
84	<p>改正に反対である。</p> <p>ジクロロフェノキシ酢酸はそれなりに害性が高くある物質であり、使用は控えられるべきである。</p> <p>基準値は従前以下の値とすべきと考える。</p> <p>意見は以上である。</p>